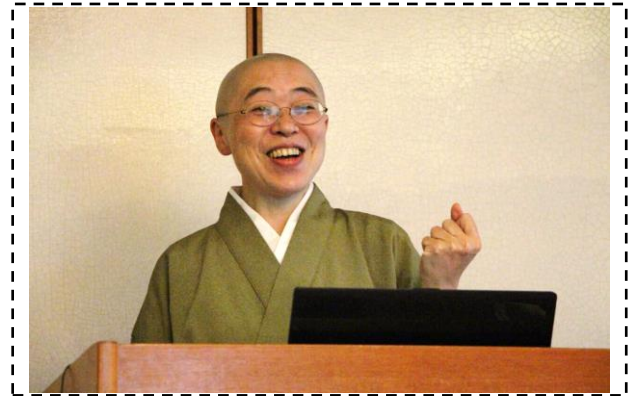


振興大会 初のオンラインで開催

令和2年10月22日(木)に、第25回奈良県私立幼稚園振興大会が行われました。今年度は、新型コロナウイルスの流行に伴い、ZOOMによるオンライン上での開催になりました。皆様のご協力により、無事に開催することができました。ありがとうございました。



第2部に行われた、佐々木慈瞳様による講演「いのちのゆくえ」を期間限定で、奈私幼のホームページにて皆様にご視聴いただきましたがいかがでしたでしょうか。

誰もが生きていく上で、様々な苦しみを抱えています。生きること、そして死ぬこと、私たちのいのちはどこへつながっているのか…いのちについて、考えるきっかけになれば嬉しく思います。



十一月は児童虐待防止推進月間・オレンジリボン運動月間です。今回は、しつけと虐待についての情報を皆様にお伝えします。

暴力で支配する虐待は、子供の問題行動が増え、親子関係も悪化するという悪循環になるといわれています。良い循環にするには、親子のコミュニケーションがうまくいっている事と子供の良い行動を褒めることが大事だそうです。

良いコミュニケーションとは、伝えたい事が正しく子供に伝わっているということです。

良いコミュニケーションのポイント

- ① 短く・具体的に
- ② 肯定的・共感的な表現で
- ③ 60cmから90cmの距離で。
- ④ 非言語コミュニケーション(身振り手振り・アイコンタクト・表情)
- ⑤ 環境(気が散る物がないか・お互いに準備ができているか)

以上の点に気をつけて、子供との接し方に気をつけたいですね。

子供を褒めることも大事ですが、その前に、保護者の皆様ご自身もたくさん褒めるようにしていただきたいと思えます。

いざ自分の事を褒める・良いところを見つけたらと悩んでしまう方、結構多いのではないのでしょうか。イライラしたり自分を責めたり嫌ったりするときは、心が傷ついて、疲れている状態だと言われています。良いところを発見したらたくさん褒めて、不完全なところは「ま、いっか」と許してみてくださいね。

困った事があれば周りの人や信頼できる人、そして行政に相談しましょう。

奈良県こども家庭相談センター(0742-34-4804 休日夜間にかかわらず24時間受付)



今回は、「時っ感タイマー」をご紹介します。

子供たちは、まだ時間の概念が曖昧です。○分後に出かけるよ、時計の針が5になるまでに準備しようね！と子供に事前に伝えても…なかなかうまくいきませんよね。

いつも保護者が時間余裕を持っていれば良いことなのですが、常に心と時間に余裕があるときばかりではないですよね。

そこで、お助けグッズを紹介します。普通のタイマーとは違い、こちらのタイマーを使えば残り時間が目で見て分かります。子供自身での操作も簡単で、○分で終わらせようかな♪○分を出かける準備する！と積極的になってくれること間違いなしです。



こどもでもカンタン操作



時間や時計に興味が出てきたお子様にもおすすめです。

販売元
(株)ソニック
「トキ・サポ 時っ感タイマー」

ブロック研修活動

ブロックごとの交流を目的とした研修会が行われています。

例年通りに開催できないというもどかしさがありますが、今年度も地区役員様を中心に、計画を立てていただきました。それぞれのブロックで魅力的な活動を計画していただいています。活動に当たっては十分に、感染防止対策をとっていただき取り組んでいただいています。

年度末に活動報告を PTA だよりに掲載する予定です。どうぞお楽しみに♪

ちよつと小話

会報書記・三雲です。実は私、3日坊主代表といっても過言では無いくらい飽き性なのです。色々なことに興味を持って手を出しても、続けられませんでした。しかし、今年に入ってから毎朝のストレッチやトレーニングをすることが習慣になっております。何かを習慣にしたい場合、まずは8週間、朝の時間帯に取り組むと良いそうです。とにかく毎日、続けてみてください。今のところ、私も3日坊主を克服できています。興味がある方は是非、とりあえず8週間、試してみてください。

<<オススメ書籍の紹介>>

1人でできる子になるテキスト子育て はせがわ わか(SB Creative)

ISBN : 978-4-334-97957-7

著者が、国内外の1000以上の子育てに関する研究を調べて1冊にまとめた本です。1つが短く簡潔にまとまっているので、時間が無いという方でも、読みやすいと思います。親が手をかけることでもっと力をぬいて子供と向き合ったら良いのだなと考えさせてくれる一冊です。

世界基準の幼稚園 6歳までにリーダーシップは磨かれる 橋井健司(光文社)

ISBN : 978-4-8156-0081-5

世田谷区にある認可外の幼稚園の園長・橋井さんの著書です。自力で壁を突破できる人・革新的な提案ができる人・誰とでもうまくやれる人という3つの資質をバランス良く伸ばすために幼稚園で取り組まれていることを知ることができます。日本における幼児期の教育の問題点や、これからの教育を考え直すきっかけになる本です。是非保護者の皆様にご一読いただきたい1冊です。